

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	加須市家庭教育支援チーム (呼称: 家庭教育アドバイザーかぞ「teとte」)
活動開始年度	平成 30 年度
活動拠点	加須市不動岡コミュニティーセンター
活動範囲	加須市内全域を中心に埼玉県全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業( ) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業( ) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input checked="" type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	<u>8</u> 人 保育士 2人、元教員 2人、民生委員 1人、児童館非常勤職員 1人 心理カウンセラー 1人、元幼稚園教員 1人
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )  <b>【活動内容】</b> ・不動岡子育てサロンの開設・・・毎月第 2 金曜日開催 活動拠点である加須市不動岡コミュニティーセンターにおいて、月 1 回開催。 就学前の保護者とその子どもたちが集い、イベントに参加することで互いに繋がることができて、子育てに孤独感を無くしていくようになる。 また、スタッフとの関りから就学前の子育ての不安を相談したり、あらためて我が子の成長に気付くことで子育てに自信を持てるようになってくる。 我々スタッフも、親子との関りから子育ての現況を知ることができる。  ・あすなろ園(未就学障害児通所施設)保護者支援講座・・・毎月最終金曜日開催 障害児を持つ子ども、または育てにくい子どもを持つ保護者の交流を中心に、自らテーマを決め自由に話し合うことで、今保護者自身が抱えていることを共有しあい、保護者自身も自分を大切に思いながら子育てを考えていけることを目的とする。 安心安全な場所と理解し、少しずつ心の内を話し合うようになる。 毎月担当が変わるが、前回までの流れや親の気持ち、心の動きも共有し繋げている。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・小学校・中学校保護者向け子育て講座・・・県からの派遣依頼を受けて活動家庭教育学級、PTA主催講座、就学時健診時子育て講座、入学説明会時子育て講座PTA及び学校からの依頼を受け、希望テーマに沿って講演(ワークショップを含む)活動子どもの成長に合わせた講座とする。</li> <li>・公民館事業による講座 ワンポイントセミナー・・・就学時前の親子を対象体とし、体を動かしての親子遊び手遊び、子育てワンポイントアドバイスをを行う。 じいじばあば孫育て講座・・・自分の子育てと今の子育てを比べて違うところを知る。 現在の子育ての環境、祖父母の役割とは何か考える。</li> <li>・月1回 定例会・・・報告&amp;研修会 それぞれの活動報告をして共有 次の活動に向けて、研修をすることでスキルアップ</li> </ul>
<b>活動の成果</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの活動後にはアンケートを取るようになっているが、その中から今の子育てにおける社会環境が見えてくるが、だからこそ我々「teとte」の活動の意義も見えてくる。</li> <li>・わずかな時間でも相談ができてホッとする保護者や、交流の場があることでふれあいを求め集まり子育てに楽しさを感じ前向きになっていく姿が見られた。</li> <li>・相談の中から専門機関へ繋げていく事もできている。</li> </ul>
<b>活動において苦労した点や課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「teとte」の活動のほかに会員それぞれの活動もあるので、月1回の定例会に全員参加することが中々難しいが、必須と考え継続していきたい。</li> </ul>
<b>今後の活動目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は就学前の子供を持つ保護者対象の講座が多いが、入学後も子どもとの関わり方等で悩みを抱えている保護者もいるので、保護者の繋がりに地域との繋がりに関わられるような活動を目指していきたい。そのためにも、関係諸機関との連携もしっかりしていきたい。</li> </ul>
<b>問合せ先</b>	<p>栗原 幸子 (TEL)090-2207-3077 (E-mail)<a href="mailto:childrearing.kurihara@gmail.com">childrearing.kurihara@gmail.com</a></p>